

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社オリエントコーポレーション 福岡サービスセンター
所在地	東京都千代田区麹町 5 丁目 2 番地 1
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) 福岡市博多区祇園町 7-20 博多祇園センタープレイス 8F
業種	金融業、保険業
電話番号	03-5877-1111
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	当センターでは、職員一人ひとりが心身ともに健康で、やりがいを持って働ける職場づくりを目指し、Well-being 向上に向けた取組みを進めています。働き方の見直しや相談しやすい環境づくり、コミュニケーションの活性化を図ることで、安心して能力を発揮できる体制を整えています。今後も職員の声を大切にしながら、より良い職場環境の実現に努めていきます。		
アンケート実施	○	アンケートの社内共有	○

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																		
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		管理職候補層の意識改革、男性の育児休業の推進等)階層別研修、全社研修を実施している。障がい者の雇用を積極的に推進するとともに、職場定着を目的とした面談の実施、周囲の社員の障がい者への理解促進を目的とした社員ハンドブックの提供、VODによる勉強会などを行っている。							○			○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		時差出勤制度を導入。令和8年4月1日からは1時間単位の有給休暇取得を認める制度を導入。								○			○	○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		「ハラスメントアドバイザー」を配置し、ハラスメント防止等の重要性を雇用形態(正社員からパート社員)問わず研修を実施している。職場内の人権啓発意識の向上を目的として、すべての社員を対象とした研修及び役員・部室店長などを対象としたトップ層研修等を実施している。											○	○					○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		管理職を含めて定時退社日(月2日)、計画年休(半期2日)+1日の取得を推奨。連続休暇を取得しやすい職場環境を整えている。社員が心身ともに健康であることは大前提であり、働きながら公私ともに生き生きとした生活を送ることができるように「健康経営基本方針」を定めている。								○			○								
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		社外(Schoo、U-demy等)・社内通信教育をはじめとする、自己啓発のフォローアップ研修を検定ごとに実施し、職場で活躍できるスキルの習得を奨励している。								○	○			○	○						
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○		リサイクル活動「古着deワクチン」・「古切手・ベルマーク収集」「ペットボトルキャップ」(世界の子供にワクチンを)「コネクタトレンズケース」(CO2削減活動)等を推進している。							○				○				○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		オフィス内の室温管理(冬22℃以下、夏26℃以上)を実施している。 残業時間の適正管理・有給休暇の取得推奨により電力使用の削減に努めている。											○				○	○			
	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		秩父市が所有する森林の整備活動(植栽、下刈り、間伐など)を通じた森林の再生を図ることで、温室効果ガス排出削減やエネルギー使用量削減などに取り組めます。本プロジェクトを通じて、長期的に埼玉県の環境保全への貢献をめざすとともに、社員の環境に対する意識の醸成を図ります。															○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			当社グループは、自然資本、生態系、森林、水などにも関連した依存や影響関係を環境との間で有していると認識しています。お客さま、ビジネスパートナー、そして当社グループ役員などのあらゆるステークホルダーの生存基盤である自然資本や生態系などと共存共栄が可能となるよう、継続的に努力をしています。											○								
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		クレジットカード・個人情報・家賃保証などの事業セグメントごとの各サービス専用の問い合わせ窓口を設置し、専門のスタッフがお客さまの疑問点をサポートする体制を構築している。従来のメールや電話によるサポートに加え、個人情報割賦とクレジットカードについてはチャットボットを通じたサポートも行っている。							○								○				
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	地方自治体との連携を行い、「包括連携協定」にて、自治体の抱えるさまざまな社会課題の解決に向けて相互協力し、多岐にわたる分野において連携事業を継続的に推進し、総合的な社会課題の解決に向けて貢献している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・個人情報の管理体制、社内規定、個人情報の保護に関する法律(個人情報保護法)の他、資金業法、割賦販売法、JIS規格などを定めている。 ・個人情報の保護に関するコンプライアンス・プログラムを実践する為、個人情報の適切な取扱いの徹底と安全管理に関する教育・研修を実施している。																		○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			コンプライアンスの遵守については、ステークホルダーの皆さまから信用いただける企業を目指して、全社員が高い倫理観を持って業務に取り組むための行動規範「オリコード」を制定し、法令遵守に取り組んでいる。																		○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			当社は、取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制並びにその他業務の適正を確保するため、取締役会において決議された「内部統制システムの基本方針」に基づき、内部統制システムを整備し適切な運用に努めています。											○	○						○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	緊急事態に係る発生事象や被災拠点(影響拠点)を統一化した「事業継続管理想定シナリオ一覧」を作成している。												○		○		○			○